



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月2日  
東上場会社名 株式会社船井総研ホールディングス 上場取引所  
コード番号 9757 URL https://hd.funaisoken.co.jp代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中谷 貴之  
社長執行役員問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 奥村 隆久 (TEL) 06-6232-0130  
経営管理本部本部長

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	20,968	13.9	4,652	28.1	4,697	27.1	3,155	28.8
2020年12月期第3四半期	18,411	△1.1	3,632	△11.6	3,695	△10.5	2,450	△10.3

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 3,185百万円(30.9%) 2020年12月期第3四半期 2,433百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	63.89	63.14
2020年12月期第3四半期	49.22	48.67

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	29,073	24,399	81.5
2020年12月期	27,951	23,688	82.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 23,688百万円 2020年12月期 23,041百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年12月期	—	21.00	—		
2021年12月期(予想)				27.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年12月期の配当予想につきましては、本日公表いたしました「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	15.9	6,400	28.5	6,450	26.7	4,300	22.9	87.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	52,500,000株	2020年12月期	52,500,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	3,120,386株	2020年12月期	3,011,772株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	49,385,433株	2020年12月期3Q	49,779,240株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. その他	11
(1) 受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、個人消費の落ち込みなど依然として厳しい状況にあるなか、感染対策の徹底やワクチン接種の促進により新規感染者数が減少し、デジタル化や非接触といったニューノーマルな働き方が促進され、企業の設備投資などをはじめとして一部持直しの動きがみられる状況でありました。また、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、ダイバーシティや気候変動をはじめとしたサステナブルな社会の実現に向けた取組みの重要性が再認識される機会となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、オンラインを主体としたセミナーを積極的に開催し、コンサルティング活動におきましても、顧客のニーズに合わせて対面とWEBによるコンサルティングを柔軟に併用することにより、コロナ下においても着実に業績を伸ばすことができました。

現在、当社グループが強化しているDXコンサルティングにおきましては、中小企業におけるマーケティングのDX化や製造業におけるオンライン営業及び製造現場のロボット化などのコンサルティングニーズが増加傾向にあり、今後も受注が増加する見通しであります。また、顧客の企業活動におけるDX課題解決に向けたコンサルティングにおきましても、政府による補助金事業『第Ⅱ期 中小企業デジタル化応援隊事業』が受注の後押しになっているものの、一方で、本事業は政府において申請手続き等が一時停止となったことに伴い、当第3四半期連結累計期間において計上予定でありました案件の一部において、第4四半期連結累計期間以降へ繰り越されることとなりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高20,968百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益4,652百万円（同28.1%増）、経常利益4,697百万円（同27.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,155百万円（同28.8%増）となり、過去最高の業績を達成することができました。

## ①売上高・・・20,968百万円（前年同四半期比13.9%増）

売上高におきましては、経営コンサルティング事業において、月次支援のコンサルティングが増収となり、さらに、WEB広告運用代行業務が引続き順調に増収となりました。また、ロジスティクス事業における物流オペレーション業務においても順調に売上を伸ばしました。

その結果、売上高は前年同四半期に比べて13.9%増の20,968百万円となりました。

## ②営業利益・・・4,652百万円（前年同四半期比28.1%増）

営業利益におきましては、売上原価は14,122百万円（前年同四半期は12,441百万円）、販売費及び一般管理費は2,193百万円（同2,338百万円）となり、WEB広告運用代行業務における原価が増加したものの、コンサルティング活動における旅費交通費や会場代などが大幅に減少しました。

その結果、営業利益は前年同四半期に比べて28.1%増の4,652百万円となりました。

## ③経常利益・・・4,697百万円（前年同四半期比27.1%増）

経常利益におきましては、余資運用による投資有価証券売却益等により営業外収益は81百万円（前年同四半期は96百万円）、寄付金の計上等により営業外費用は36百万円（同32百万円）となりました。

その結果、経常利益は前年同四半期に比べて27.1%増の4,697百万円となりました。

## ④親会社株主に帰属する四半期純利益・・・3,155百万円（前年同四半期比28.8%増）

親会社株主に帰属する四半期純利益におきましては、法人税等合計が1,531百万円（前年同四半期は1,240百万円）となり、前年同四半期に比べて28.8%増の3,155百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### ①経営コンサルティング事業

経営コンサルティング事業におきましては、オンラインを主体としたセミナー及び経営研究会からの受注増加並びに契約継続率の改善により、売上高は好調に推移いたしました。また、各業界の課題解決に繋がる様々なソリューションメニューをラインナップするWEBサイトを通じた受注も順調に獲得できたことにより、売上高、利益ともに前年同四半期を超える業績を達成することができました。

業種別におきましては、主力部門である住宅・不動産業界、医療・介護・福祉業界向けコンサルティング部門が業績を牽引いたしました。ソリューションにおいては、製造業向けにオンラインを活用した営業ソリューションをはじめ、住宅・不動産業界、飲食業界等、あらゆる業界向けにオンラインを活用した営業ソリューションが拡がりを見せつつあり、中小・中堅企業向けのDXコンサルティングが引き続き堅調に推移しております。

一方で、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の積極的な人材採用意欲の回復が鈍いことから、有効求人倍率が低迷しており、人材採用コンサルティング市場は依然として厳しい状況が続いております。

利益面におきましては、増収による増益効果及び、WEB会議システムを活用したオンラインセミナーやオンライン研究会、リモートコンサルティングの定着による旅費交通費及び会場代の削減により、増益を達成することができました。

その結果、売上高は16,276百万円（前年同四半期比17.2%増）、営業利益は4,367百万円（同22.3%増）となりました。

#### ②ロジスティクス事業

ロジスティクス事業におきましては、物流オペレーション業務は、新規顧客の開拓や既存顧客への積極的な販促活動により、WEB経由からの新規受注も増加し、前年同四半期と比較して増収いたしました。物流コンサルティング業務は、受注は回復傾向にあるものの投資活動が慎重であったため減収いたしました。また、物流トレーディング業務は、企業や人の移動の減少に伴い燃料等販売量が減少したものの、販売価格上昇により増収となりました。利益面におきましては、利益率の高い物流コンサルティング業務の減少が回復傾向にあり、また、物流オペレーション業務が引き続き好調だったことに伴い増益に転じました。

その結果、売上高は2,297百万円（前年同四半期比17.5%増）、営業利益は232百万円（同5.7%増）となりました。

#### ③ダイレトリクルーティング事業

ダイレトリクルーティング事業におきましては、前連結会計年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の求人減少に伴い採用広告出稿が減少となり、また、前連結会計年度より新たにスタートしたサブスクリプション型人材紹介サービスにおいて、当第3四半期連結累計期間に業績が悪化したことにより、引き続き厳しい状況が続きました。

その結果、売上高は1,442百万円（前年同四半期比22.1%減）、営業損失は111百万円（前年同四半期は営業損失92百万円）となりました。

#### ④その他

その他の事業における、コンタクトセンターコンサルティング事業におきましては、研修や支援のリモート化が定着したこと、及び大口の定期収入が寄与したことで前年同四半期と比較して売上高、利益ともに大きく伸ばすことができました。ITコンサルティング事業におきましては、新規受注の苦戦により減収となりました。システム開発事業におきましては、主要顧客からの受注やその他新規受注が回復し、増収となりました。

その結果、売上高は935百万円（前年同四半期比32.4%増）、営業利益は46百万円（前年同四半期は営業損失95百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,121百万円増加し、29,073百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて751百万円増加し、17,056百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加、有価証券等の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて370百万円増加し、12,017百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加によるものであります。

### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて410百万円増加し、4,674百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて532百万円増加し、4,530百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金、未払法人税等及び賞与引当金の増加、その他に含まれる未払消費税及び預り金の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて122百万円減少し、143百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。

### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて710百万円増加し、24,399百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益による増加及び剰余金処分に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

### (自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて0.9ポイント減少し、81.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症の再拡大等の影響により厳しい状況が続いておりましたが、ワクチン接種の進行により感染者数は落ち着きつつあり、今後は若年層の接種率を高めていくことで、経済活動の正常化がより確かなものになると想定されます。

先行きについては、新型コロナウイルス感染症への過度の警戒感は一服しつつあるものの、原油をはじめとした資源価格の上昇による企業・消費者物価の上昇、半導体不足によるサプライチェーンの停滞、為替相場の円安・ドル高基調による内需企業の景況感の悪化、その他、中東諸国や中国における地政学リスクの台頭等、引続きわが国経済においても様々な要因から見通しづらい状況が続くものと見込まれます。

当社グループにおきましては、中期経営計画に掲げましたとおり『DXコンサルティング』及び『中堅企業向けコンサルティング』の拡大を目指して、引続き多様なコンサルティングサービス提供に向けた取組みを進めてまいります。

具体的には、『DXコンサルティング』において、現在、製造業向けに展開しているオンライン営業ソリューションの仕組みを他業種へ展開することや、『中堅企業向けコンサルティング』においては、クラウド型診断サービスの提供による中堅企業との接点を確立し、本診断結果を活用して各企業の課題に向き合い、その課題解決に繋がるソリューションの提供を進めてまいります。

通期の業績予想につきましては、売上高29,000百万円、営業利益6,400百万円、経常利益6,450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益4,300百万円を見込んでおります。

なお、2021年11月2日開催の取締役会において、期末の1株当たり配当予想について下記のとおり修正することといたしました。詳細につきましては本日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」のとおりでございます。

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	—	25円	46円
今回修正予想	—	27円	48円
当期実績	21円	—	—
前期実績 (2020年12月期)	20円	25円	45円

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,216,419	13,117,375
受取手形及び売掛金	2,741,126	2,868,055
有価証券	304,771	100,000
仕掛品	130,721	187,235
原材料及び貯蔵品	9,908	8,785
その他	951,571	822,391
貸倒引当金	△49,817	△47,692
流動資産合計	16,304,701	17,056,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,234,799	1,199,609
土地	4,602,643	4,596,717
その他（純額）	149,994	121,432
有形固定資産合計	5,987,438	5,917,759
無形固定資産		
借地権	322,400	322,400
ソフトウェア	256,251	298,657
その他	96,735	71,254
無形固定資産合計	675,386	692,312
投資その他の資産		
投資有価証券	4,053,809	4,256,849
退職給付に係る資産	463,062	498,852
その他	475,851	655,190
貸倒引当金	△8,258	△3,491
投資その他の資産合計	4,984,465	5,407,401
固定資産合計	11,647,290	12,017,473
資産合計	27,951,991	29,073,623



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	406,535	430,169
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	—	100,000
未払法人税等	841,931	962,071
賞与引当金	—	760,253
その他	2,549,217	2,078,022
流動負債合計	3,997,683	4,530,516
固定負債		
長期借入金	100,000	—
退職給付に係る負債	68,088	69,143
繰延税金負債	56,128	32,651
その他	41,673	42,019
固定負債合計	265,891	143,814
負債合計	4,263,574	4,674,331
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,125,231	3,125,231
資本剰余金	2,946,634	2,946,763
利益剰余金	20,565,065	21,446,044
自己株式	△3,560,378	△3,824,788
株主資本合計	23,076,553	23,693,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,241	81,255
為替換算調整勘定	17,074	21,642
退職給付に係る調整累計額	△127,122	△107,264
その他の包括利益累計額合計	△34,806	△4,367
新株予約権	646,669	710,408
純資産合計	23,688,416	24,399,292
負債純資産合計	27,951,991	29,073,623

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	18,411,667	20,968,300
売上原価	12,441,262	14,122,280
売上総利益	5,970,405	6,846,019
販売費及び一般管理費	2,338,317	2,193,704
営業利益	3,632,087	4,652,315
営業外収益		
受取利息	13,415	15,260
受取配当金	5,617	3,683
投資有価証券売却益	55,245	38,531
投資有価証券評価益	3,122	2,086
その他	19,296	22,050
営業外収益合計	96,697	81,611
営業外費用		
支払利息	3,503	3,660
投資有価証券評価損	7,438	1,350
為替差損	6,235	2,580
投資事業組合管理費	3,272	2,738
寄付金	12,000	25,500
その他	449	412
営業外費用合計	32,898	36,242
経常利益	3,695,886	4,697,684
特別利益		
固定資産売却益	—	16
投資有価証券売却益	46	—
特別利益合計	46	16
特別損失		
固定資産売却損	—	3,576
固定資産除却損	5,135	7,718
特別損失合計	5,135	11,294
税金等調整前四半期純利益	3,690,796	4,686,406
法人税、住民税及び事業税	1,412,891	1,751,624
法人税等調整額	△172,291	△220,384
法人税等合計	1,240,600	1,531,240
四半期純利益	2,450,196	3,155,166
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,450,196	3,155,166

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,450,196	3,155,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,536	6,013
為替換算調整勘定	16	4,567
退職給付に係る調整額	17,611	19,858
その他の包括利益合計	△16,908	30,439
四半期包括利益	2,433,287	3,185,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,433,287	3,185,606

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	経営コンサルティング事業	ロジスティクス事業	ダイレクトリクルーティング事業	その他(注)1	計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	13,882,100	1,955,084	1,850,630	706,105	18,393,920	17,747	18,411,667
セグメント間の内部売上高又は振替高	100,407	192,517	3,640	6,525	303,090	△303,090	—
計	13,982,507	2,147,601	1,854,270	712,630	18,697,010	△285,343	18,411,667
セグメント利益又は損失(△)	3,570,341	220,240	△92,073	△95,257	3,603,250	28,836	3,632,087

(注)1 その他には、ITコンサルティング事業、コンタクトセンターコンサルティング事業、システム開発事業による収入等が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社収益並びに全社費用が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの業務受託手数料、経営指導料及び不動産賃貸収入等であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	経営コンサルティング事業	ロジスティクス事業	ダイレクトリクルーティング事業	その他(注)1	計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高							
外部顧客への売上高	16,276,500	2,297,998	1,442,266	935,148	20,951,914	16,386	20,968,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	45,694	231,593	1,825	14,628	293,741	△293,741	—
計	16,322,195	2,529,592	1,444,092	949,776	21,245,656	△277,355	20,968,300
セグメント利益又は損失(△)	4,367,973	232,856	△111,325	46,349	4,535,853	116,461	4,652,315

(注)1 その他には、ITコンサルティング事業、コンタクトセンターコンサルティング事業、システム開発事業による収入等が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社収益並びに全社費用が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの業務受託手数料、経営指導料及び不動産賃貸収入等であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. その他

## (1) 受注及び販売の状況

## ①受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
経営コンサルティング事業	11,364,785	+22.1	7,191,511	+12.8
ロジスティクス事業	490,204	+47.7	279,558	+24.7
その他	432,857	+87.4	144,190	+28.8

- (注) 1 経営コンサルティング事業については、会費収入、セミナー収入は継続収入であるため、経営コンサルティング収入についてのみ記載しております。
- 2 ロジスティクス事業については、物流コンサルティング収入についてのみ記載しております。
- 3 ダイレクトリクルーティング事業については、コンサルティング収入がないため上表には記載しておりません。
- 4 その他の事業については、ITコンサルティング収入及びコンタクトセンターコンサルティング収入について記載しております。
- 5 金額は販売価格で表示しております。
- 6 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
経営コンサルティング事業	16,276,500	+17.2
ロジスティクス事業	2,297,998	+17.5
ダイレクトリクルーティング事業	1,442,266	△22.1
その他	935,148	+32.4
合計	20,951,914	+13.9

- (注) 1 販売実績は、外部顧客に対する売上高を表示しております。
- 2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
- 3 総販売実績に対して10%以上に該当する相手先はありません。